

夕暮れ時の交通事故に注意！

10月～12月は夕暮れ時の死亡事故が多く発生する時期です。歩行者、ドライバーがそれぞれ注意をして、交通事故を防ぎましょう。

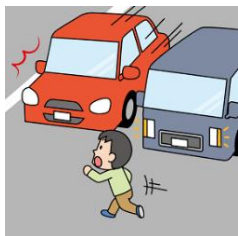
【夕暮れ時の死亡事故】自動車と歩行者が衝突する事故が**約半数**を占めます！

※平成29年～令和3年（警察庁データ参考）

◎歩行者

○道路横断に関する交通ルールの遵守

道路を斜めに横断したり、自動車等の直前または直後を横断したりしないようにしましょう。



○明るい服装

黒などの暗い服装はドライバーから見えにくいため、明るい色の服を着ましょう。

○反射材・ライトの活用

服や持ち物に反射材をつける、ライトを持つ等してドライバーに自分の存在を知らせましょう。



◎ドライバー

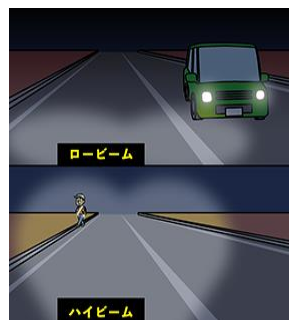
○ライトは早めに点灯

夕暮れ時は人の目が暗さの変化に慣れず、歩行者や自転車の発見が遅れやすくなります。早めにライトを点灯しましょう。

○ハイビームの上手な活用

ライトをハイビーム（上向き）にすれば、歩行者や自転車を遠くから見つけやすくなります。

※対向車と行違う時や、車の直後を走行している時は、ロービームにしましょう。



預貯金詐欺に注意！

和歌山県内では特殊詐欺被害が大幅に増加しています！特に預貯金詐欺は、昨年の同時期と比較して増加していますので、手口を確認しておきましょう！

《預貯金詐欺とは》自治体や警察官、銀行職員などを名乗り、暗証番号を聞き出し、キャッシュカードをだまし取る詐欺



警察官を
かたる者から

キャッシュカードが不正に使われています。警察官が自宅に行くので、キャッシュカードを渡してください。

注意するポイント

- ☑ 警察官が暗証番号を聞くことやキャッシュカードを預かることは絶対にありません！
- ☑ 他人にキャッシュカードを渡さない

和歌山県警察特殊詐欺被害防止電話【0120-508-878=これは わなや】